

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		幼児歯科保健事業			事業コード	0314
担当課等	所属名	市保健所 健康推進課			担当係名	
	課長名	健康推進課 津志田 和彦	担当者名	市保健所 健康推進課 小笠原信子	電話番号	6215

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	みんなで支える子育て支援の展開	コード 6
	基本事業	母子保健・予防の推進	コード 3			関連予算 費目名
	特記事項					
	事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 H7年度～)	
事務事業の概要	生涯にわたる歯の健康づくりのために、幼児に対して口腔内診査とむし歯予防のための歯科保健指導、永久歯(第一大臼歯)の保護育成の予防処置を行い、もって幼児の健全な発育に寄与する。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
盛岡市歯科医師会から生涯のう蝕罹患の抑制に大きな成果をあげる6歳臼歯(第一大臼歯)の保護の必要性和幼児期からの8020(80歳で20本の歯を保つ)運動の推進について提言があり平成7年から実施。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市民:子どもが就学前に歯科健診を受けることは、口腔衛生を再認識したり、永久歯のう蝕予防の重要性を振り返る良いきっかけとなる。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
健康日本21に「歯の健康」として幼児期や学齢期のう蝕予防が目標として明記されており、幼児歯科健診は8020運動の推進と共に、生涯を通じた健康づくりの基本となるためますます重要となる。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市内在住の5歳児	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市内在住の5歳児数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ◆実施方法(盛岡市歯科医師会等に委託・市立病院歯科に依頼) ①5歳児歯科健康診査:5歳中に市内指定歯科医療機関で実施。健診無料。 ②シーラント予防充填:5歳児歯科健診受診児がシーラント予防充填を希望した時、6歳臼歯が生えてから実施。自己負担1歯当り500円 ◆周知方法:個人通知・広報・もりおか子育てぶっく・市ホームページ・3歳児健診  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  当該事業の受診期間内の転入児へも個別に案内を送付し、周知啓発を図る。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 5歳児歯科健診受診率	単位	%
				B. シーラントの対象本数	単位	本
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	8020運動を達成するために、幼児期から歯科健診と6歳臼歯(永久歯)の保護を行うことによって、口腔内の問題を改善し、口腔ケアの意識を高め、う蝕有病者を減少させる。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 5歳児歯科受診児のう蝕有病者率 【指標の性格:○ 上げる    ● 下げる    ○ 維持する】	単位	%
				B. シーラント予防充填の実施本数 【指標の性格:● 上げる    ○ 下げる    ○ 維持する】	単位	本
				C. 毎日仕上げ磨きをしてもらっている5歳児の割合 【指標の性格:● 上げる    ○ 下げる    ○ 維持する】	単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	健康が保たれる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	3歳児健康診査受診率(単位:%) 妊婦健康診査受診率(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市内在住の5歳児数	人	2,775	2,721	2,800	2,523	2,700	2,700	26 年度 2,700
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	5歳児歯科健診受診率	%	75.4	71.7	76.0	69.8	74	74	26 年度 77.0
活動 指標B	シーラントの対象本数	本	8,364	7,808	8,512	7,040	7,992	7,992	26 年度 8,316
活動 指標C									年度
成果 指標A	5歳児歯科受診児のう蝕有病者率	%	56.5	56.1	55.5	56.7	55	55	26 年度 54
成果 指標B	シーラント予防充填の実施本数	本	2,813	2,709	2,860	2,693	2,797	2,797	26 年度 2,994
成果 指標C	毎日仕上げ磨きをしてもらっている5歳児の割合	%	68.6	83.6	84.0	71.6	80	80	26 年度 84

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	11,220	10,689	10,275	10,197	10,538	10,538	*****
財源	④国	千円							*****
内訳	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	9,813	9,334	8,998	8,850	9,181	9,181	*****
	⑧その他	千円	1,407	1,355	1,277	1,347	1,357	1,357	*****
	合 計 (④～⑧) (=A)	千円	11,220	10,689	10,275	10,197	10,538	10,538	*****
	延べ業務時間数	時間	565	564	577	589	594	594	*****
	職員人件費 (B) (臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	2,260	2,256	2,308	2,356	2,376	2,376	*****
	トータルコスト (A) + (B)	千円	13,480	12,945	12,583	12,553	12,914	12,914	*****





### 3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 結びついている	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない <input checked="" type="radio"/> 影響がある	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
公平性評価	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること
	②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果		(2)全体総括(振り返り、反省点)			
	① 必要性      ● 妥当      ○ 見直し余地あり ② 有効性      ● 妥当      ○ 見直し余地あり ③ 効率性      ● 妥当      ○ 見直し余地あり ④ 公平性      ● 妥当      ○ 見直し余地あり		8020運動を推進するに当たり、幼児期の歯科保健は、重要な意味があり、当市では、1歳から5歳まで切れ目のない検診を実施している。受診率の向上を目指したい。			
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案)					
	<table border="1"><tr><td><input type="checkbox"/> 終了   <input checked="" type="checkbox"/> 継続</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止</td></tr><tr><td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td></tr></table> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>生涯にわたる歯の健康づくりのために、幼児に対して口腔内診査とむし歯予防のための歯科保健指導、永久歯(第一大臼歯)の保護育成の予防処置を行うこの事業は、幼児の健全な発育のために継続して実施する必要がある。</p>			<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止						
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携						